

平道の而して最も徹底的なる教育である事を忘れてはならぬ。
 特に、争戦の場合は絶好の機会である。争闘本部は、同時に、略時実
 習労働学校たるべきである。この場合に於ける教授科目は、争闘を勝利へ
 と導く宣傳煽動を通じて、資本主義の本質、階級闘争の意義、その終局時
 の原理論は言ふまでもなく、檢束に対する用意、警察に於て取るべき態度
 等の細かさ職務にも及ぶ可きである。
 六、更らに、政治闘争方面の運動に労働者を動員することは、一つの重要方
 法であることを忘れてはならぬ。選挙運動、失業反対闘争のブエ、帝國主
 義戦争反対運動等々の動員に彼等に参加せしめることは、それ自体に於て
 最も有効なる労働者の政治教育である。

五 教育科目

- 一、理論研究科目
 - イ、経済學 唯物辩证法による経済現象の解説 即ちマルクスの資本論を基調と
した解説
 - ロ、社會學 唯物史観による社會の構成と発展の説明、階級闘争に解説の重心
を置く

- ハ、哲學 辩证法によるプロレタリア人生觀を確立、ブルジョア哲學、宗教
等の批判
- ニ、政治學 國家、政党、政治闘争に関するマルクス主義的解説
- ホ、帝國主義論 帝國主義時代に於ける資本の現象並にその歸結としての帝國主
義戦争論
- ヘ、歴史 世界労働及び社會運動史、日本労働及び社會運動史、ソヴェット
國家史、總聯合史
- ニ、實際運動研究科目
 - イ、現勢研究 國家資本狀勢、國內資本狀勢
 - ロ、運動現勢研究 海外労働運動現勢、國內労働運動現勢、總聯合加盟組合現
勢、インタナショナル運動現勢
 - ハ、法律研究 諸種の労働立法及び労働運動彈壓諸法例の研究並に檢束拘留等
に對抗する手段研究
 - ニ、組織方法研究 未組織労働者組織及び宣傳方法（ピラホスター等の作戦法
を含む）に関する研究、種々の運動、デモ等の組織方法研究
 - ホ、ストライキ戰術研究 之に関する研究、種々の運動、デモ等の戰術の観破、及労働
体との闘争方法、救援方法、合法と非合法との區別研究等